

沿岸各地の水温

(2月6～10日)

日本海 7～9℃台
陸奥湾 5～9℃台

津軽海峡 7～9℃台
太平洋 6～8℃台

今回は深浦、竜飛、茂浦で昇温し、その他地域では降温しました。平均前回差は-0.3度となっています。

昨年と比べると、日本海側で+0.8度、津軽海峡側で+1.0度、太平洋側で+2.0度、陸奥湾内で+2.1度となっており、平均昨年差は+1.6度でした。

平年と比べると、日本海、津軽海峡でやや高め、陸奥湾、太平洋ではかなり高めとなっています。平均平年差は+1.3度と全海域で高め傾向でした。

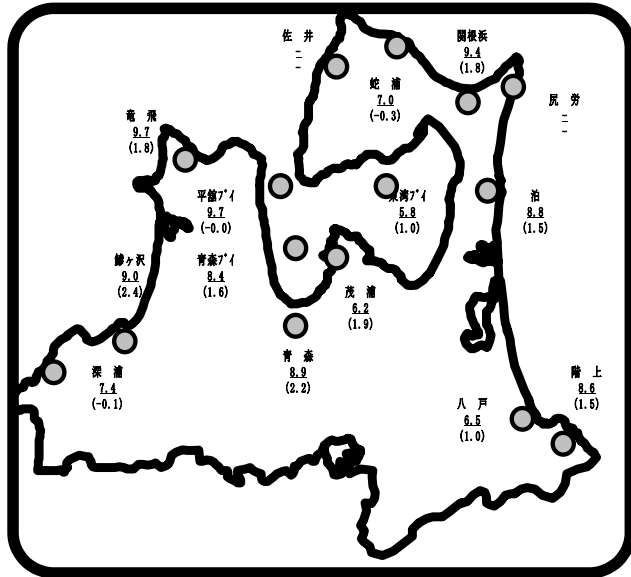


図 定地水温 (2月6～10日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	7.4	-0.1	+0.8	+0.2
鱒ヶ沢	9.0	+2.4	+0.8	-0.2
竜飛	9.7	+1.8	+0.4	+0.4
佐井	-	-	-	-
青森	8.9	+2.2	+2.0	-0.2
蛇浦	7.0	-0.3	-0.3	-1.7
関根浜	9.4	+1.8	+3.0	-0.4
尻労	-	-	-	-
泊	8.8	+1.5	+3.7	-0.8
八戸	6.5	+1.0	+0.9	-0.5
階上	8.6	+1.5	+1.4	-0.1
茂浦	6.2	+1.9	+2.2	+1.1
平館ブイ	9.7	-0.0	+1.3	-0.9
青森ブイ	8.4	+1.6	+2.5	-0.1
東湾ブイ	5.8	+1.0	+2.4	-0.8
平均	8.1	+1.3	+1.6	-0.3

太平洋の海況 (2月5～8日)

概況；沿岸水温は9～10℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べ同程度で、前年同期と比べ3～4度高い水温となっています。

○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

10℃等温線でみると東経141度30分付近までと、張り出しは前回より弱くなっています。

○親潮系冷水の南下

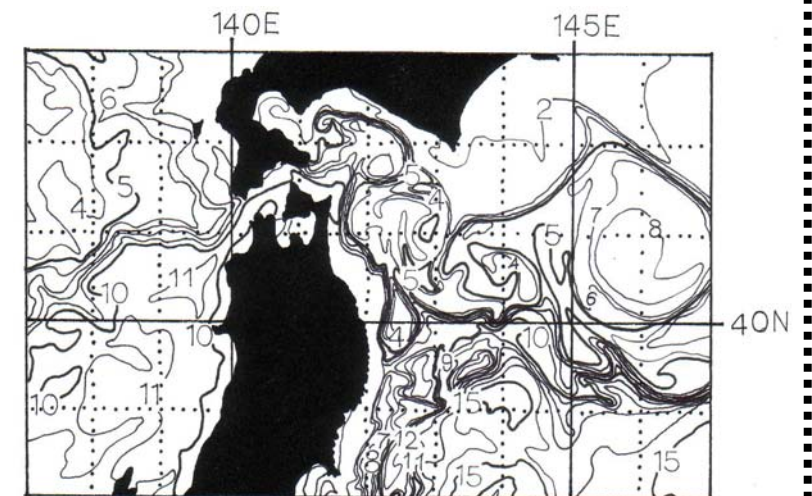
8℃等温線でみると北緯39度分40付近までと、南下は前回より強くなっています。

日本海の海況 (2月5～8日)

概況；沿岸水温は10℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べ1～2度降温し、前年同期と比べ1度ほど高い水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第88号 2月9日

◎日本海沿岸定線観測結果 (2月)

2月3～4日、試験船開運丸が日本海にて、沿岸定線観測を実施しました。その結果は下表のとおりです。

対馬暖流域(舩作崎線)の各層最高水温は0・50・100m層でやや高く、各層とも11度台で鉛直混合が起っていました。対馬暖流の流幅は舩作崎線ではなはだ広くなっていたのに対し、十三線ではなはだ狭くなっていました。北上流量はなはだ少なく、水塊深度は平年並みでした。

2月の対馬暖流の勢力はやや強勢～かなり強勢で推移すると思われます。

対馬暖流流勢指標2月

2月3～4日；開運丸

		2005	2006	2007	2008	2009	平年差	平年比
各層最高水温(℃)	0m	10.4	10.2	11.8	9.6	11.0	+0.83	+112
	50m	10.90	9.68	12.53	10.32	11.29	+0.77	+92
	100m	10.88	9.38	11.86	10.20	11.30	+0.86	+114
流幅(マイル)	舩作線	69<	28.5	52.6	36.8	84.1	+42.5	+393
	十三線	80.4	53.4	53.3	33.6	26.1	-36.5	-213
水塊深度(m)		238	167	167	193	204	+8	+36
北上流量		2.84	2.62	2.12	2.13	1.55	-1.00	-202

●六ヶ所沖の水温

	No. 1ブイ		No. 2ブイ	
	水深4m	水深5m	水深5m	水深20m
2月1～5日	10.17	10.17	10.17	10.17
前回差	-0.13	-0.10	-0.10	-0.10
昨年差	+2.33	+2.33	+2.34	+2.34

※No. 1ブイは40-58N, 141-25E、No. 2ブイは40-57N, 141-25E

●六ヶ所沖の水温

	No. 1ブイ		No. 2ブイ	
	水深4m	水深5m	水深5m	水深20m
2月6～10日	9.79	9.77	9.76	9.76
前回差	-0.38	-0.40	-0.41	-0.41
昨年差	+4.41	+4.53	+3.80	+3.80

※No. 1ブイは40-58N, 141-25E、No. 2ブイは40-57N, 141-25E